2020 年度

事業報告

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

公益財団法人 自動車リサイクル高度化財団

東京都港区新橋六丁目 19番 19号 アセンド新橋2階

1. 事業の概況

<事業の経過及びその成果>

2017年3月に一般財団法人として正式に設立、2017年11月公益認定が完了。2021年3月で5期目の決算を迎えました。

① 助成事業の実施

今期は 2018 年と 2020 年度の公募事業の経過管理および 2021 年度公募事業の選定を実施するとともに、自主事業として使用済自動車の解体段階におけるベースリサイクル率の実態調査および CFRP の適正処理研究や、エアバッグ類車上作動処理用防護シートの導入を促進する事業を実施いたしました。

| | 事業所名 | FY2018 | FY2019 | FY2020 | FY2021 | FY2022 |
|--------|--------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | ハリタ金属株式会社 | • | • | • | | |
| 公 | 株式会社マテック | • | • | • | | |
| 募 事 | 株式会社エコアール | | | • | • | |
| 業 | 一般社団法人日本自動車リサイクル機構 | | | • | • | |
| | NPO法人RUMアライアンス | | | • | • | • |

〔2018年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2018 年度事業 実施概要

▷公募期間:2018年2月16日~2018年3月30日

▷選考実施日: 2018年6月4日

▷採択/応募件数: 4/12 件(うち 2 件は 2019 年度で終了)▷事業実施期間: 2018 年 7 月 2 日~2021 年 3 月 31 日

◇ 水流選別活用による樹脂リサイクルの技術開発と設備導入及び普及

代表事業者: ハリタ金属 株式会社

共同事業者: 学校法人 早稲田大学、日本シーム 株式会社、協和産業 株式会社

エコメビウス 株式会社

事業概要: 自動車 PP 樹脂を低コストで歩留まりよく回収できる選別技術を普及

させることを目的とし、渦巻き水流を活用した水流選別装置により、 ASR 等から自動車用 PP 再生樹脂を製造できるシステムの確立を目指

し実証。

所要経費: 2021年3月支払額:¥153,219,000

◇ ASR20%削減を目指した樹脂、ガラスの広域回収・高度処理

代表事業者: 株式会社 マテック

共同事業者: 北海道自動車処理協同組合、株式会社 ウィンクリン、いその 株式会社

株式会社 サタケ、ダイオーエンジニアリング 株式会社

事業概要: プラスチック、ガラス部品を解体工程で回収、マテリアルリサイクルすることで、ASR 発生量 20%を削減することを目標とした実証試験。バンパーPP の塗膜剥離と原料品位の向上による、Car-to-Car リサイクルが目標。

所要経費: 2021年3月支払額:¥9,410,036

〔2020年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2020 年度事業 実施概要

▷公募期間: 2019 年 11 月 22 日~2019 年 12 月 27 日

▷選考実施日: 2020 年 4 月 23 日

*新型コロナウイルス感染拡大の影響により3月開催予定を延期し、4月に web 方式で開催した。

▷採択/応募件数:3/10件

▷事業実施期間:2020 年 5 月 18 日~2021 年 3 月 31 日

◇ ASR を発生させない全部再資源化の効率化・拡大実証事業

代表事業者: 株式会社 エコアール

共同事業者: ウエノテックス 株式会社、株式会社 エキスパートギグ

株式会社 矢野経済研究所

事業概要: ASR を発生させない全部再資源化普及の阻害要因である非効率な手作業

の是正を図るため、「二軸前処理装置」の有効性と作業標準化を実証する。

所要経費: 2021年3月支払額:¥65,214,630

◇ 解体業者とメーカーの連携強化に向けたリサイクル設計事例集製作

代表事業者: 一般計団法人 日本自動車リサイクル機構

共同事業者: 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング 株式会社

事業概要:解体業者と自動車メーカー間の情報共有を促すリサイクル設計の事例集を

製作する。

所要経費: 2021年3月支払額:¥23,897,282

◇ 自動車リサイクルの現場を活用した周知活動

代表事業者: NPO 法人 RUM アライアンス

共同事業者: なし

事業概要: SNS 等で自動車リサイクルと工場見学の機会を周知し、見学希望者と受入

企業とのマッチングを支援するプラットホームを設けて、スムースな工場

見学の実現により、自動車リサイクルを周知する仕組みを実現する。

所要経費: 2021年3月支払額:¥5,064,077

| | 事業名 | FY2018 | FY2019 | FY2020 | FY2021 |
|----|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|
| 自 | 使用済自動車の解体段階におけるベースリサイクル率の実態調査 | • | • | • | |
| 主事 | CFRP適正処理研究 | | • | • | • |
| 業 | Iアバッグ類車上作動処理用防護シート導入促進事業 | | • | • | |

〔2018 年度 自主事業〕

◇ 使用済自動車の解体段階におけるベースリサイクル率の実態調査

業務委託業者: 一般社団法人 日本自動車リサイクル機構

契約形態: 随意契約

事業概要:全国二千数百社の解体企業より、500社程度((一社)日本自動車リサイ

クル機構加盟企業)を対象にアンケート調査を実施し、会社規模、保有設備、仕入れ先、業態・業務内容、将来動向を解析するとともに、 解体事業者を二ブラ使用の有無、中古部品ネットワーク等加盟状況から4区分に分けて、データを収集することによって解体・取り外し状

況を調査する。

〔2019 年度 自主事業〕

◇ CFRP 適正処理研究

業務委託業者: 株式会社 矢野経済研究所

契約形態: 随意契約

事業概要: 自動車における CFRP 適用拡大に備えて適正な CFRP 処理方法を構

築するために、難燃性と目されている CF の基礎燃焼特性を把握し現

存燃焼処理設備での適正処理の方向性を設定する。

- ◇ 車上作動処理委託業者に対するエアバッグ類車上作動処理用防護シート導入促進事業
 - *本事業は当財団が自ら実施

事業概要:エアバッグ類車上作動処理用防護シートを解体業者に普及させることにより、冠水車等であることを原因として車上作動処理時に異常作動が発生した場合であっても、作業員及び施設の安全を確保し、円滑な車上作動処理の実施が推進される環境を整備する。

② 寄附の状況

2017 年 11 月 21 日公益認定取得後、自動車メーカー等に寄附を依頼し、2021 年 3 月期 には 8 社から 2,098 百万円の寄附金を拠出いただくことができました。

〔寄附金受理一覧〕

| 企業名 | 寄附金額 | |
|--------------|-----------------|--|
| スズキ 株式会社 | 235,000,000 円 | |
| ダイハツ工業 株式会社 | 400,000,000 円 | |
| トヨタ自動車 株式会社 | 416,078,016 円 | |
| 日産自動車 株式会社 | 62,000,000 円 | |
| 株式会社 SUBARU | 199,700,000 円 | |
| 本田技研工業 株式会社 | 423,000,000 円 | |
| マツダ 株式会社 | 176,520,105 円 | |
| 三菱自動車工業 株式会社 | 185,898,081 円 | |
| 合 計 | 2,098,196,202 円 | |

[※] 本情報は当期事業報告並びに収支報告の公表とともに、当財団 HP にて報告いたします。

③ 正味財産増減の状況

| | 2020 年度 | 2019 年度 | 増減 |
|---------|--------------|--------------|--------------|
| 経常収益合計 | 646,241 千円 | 618,627 千円 | 27,614 千円 |
| 経常費用合計 | 646,241 千円 | 618,627 千円 | 27,614 千円 |
| 当期経常増減額 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| 資産合計 | 9,325,948 千円 | 7,842,130 千円 | 1,483,818 千円 |
| 負債合計 | 532,990 千円 | 501,203 千円 | 31,787 千円 |
| 正味財産 | 8,793,008 千円 | 7,340,926 千円 | 1,452,081 千円 |

2. 法人管理

2020(令和 2)年度の評議員会、理事会の開催経過は下表のとおりである。

◇ 評議員会

| 開催日時·場所 | | 議事事項 |
|---------------|----------|--------------------------|
| 臨時評議員会 | 審議 | |
| 2020年4月17日(金) | 第1号議案 | 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の |
| (書面) | | 改定 |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | 第2号議案 | 役員退職慰労金規程の制定 |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| 第6回評議員会 | 審議 | |
| 2020年6月23日(火) | 第1号議案 | 2019 年度事業報告(案)及び決算報告(案)に |
| | | ついて |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | 第2号議案 | 理事・評議員人事について |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | 〔報告事項〕 | |
| | 1. 2020年 | 度自動車リサイクル高度化助成事業採択について |

◇ 理事会

| 生 サ ム | |
|---------------|--------------------------------|
| 開催日時·場所 | 議事事項 |
| 臨時理事会 | 審議 |
| 2020年5月18日(月) | 第1号議案 2020 年度公募事業採択の件 |
| (書面) | ⇒全員一致で承認 |
| | 第 2 号議案 「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規 |
| | 程」の改定 |
| | ⇒全員一致で承認 |
| | 第3号議案 「役員退職慰労金規程」の制定 |
| | ⇒全員一致で承認 |
| | 第4号議案 常勤理事の報酬決定及び職員の退職金決定の件 |
| | ⇒全員一致で承認 |
| 第 16 回理事会 | 審議 |
| 2020年6月8日(月) | 第1号議案 2019年度事業報告(案)および決算報告(案)に |
| | ついて |
| | ⇒全員一致で承認 |
| | 第2号議案 選考委員および業務委託委員選任について |
| | ⇒全員一致で承認 |
| | 第3号議案 第6回定時評議員会開催について |
| | ⇒全員一致で承認 |

| 笠 47 同四東仝 | ☆≇ | |
|---------------|--------------------|--|
| 第 17 回理事会 | 審議 | |
| 2020年6月23日(火) | 第1号議案 | 代表理事、業務執行理事選定について |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | 第2号議案 | 助成事業の全部の廃止の申請について(株式会社 |
| | | エコネコル) |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| 第 18 回理事会 | 審議 | |
| 2020年11月2日(月) | 第1号議案 | 2021 年度事業計画(案) |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | 第2号議案 | 財団調査費支出について |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | 〔報告事項〕 | |
| | 1. 代表理事 | および業務執行理事の業務執行状況に関する報告 |
| | 2. 事業報告 | 5会開催の報告 |
| | 3. 2020年 | 度資金運用に関する報告 |
| 第 19 回理事会 | 審議 | |
| 2021年3月25日(木) | 第1号議案 | 2021 年度事業計画(案)および収支予算(案) |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | 第2号議案 | 2020 年度資金運用実績報告および 2021 年度資 |
| | | 金運用計画(案) |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | 第 3 号議案 | 選考委員会規程および委託業務の選定及び管理 |
| | | に関する規程改定の件 |
| | | ⇒全員一致で承認 |
| | (報告事項) | |
| | ***** | 度公募事業採択結果について |
| | | なるのでは、 は、 は、 |
| | ∠ . IVX 垤 寻 | 300のU未勿が11仕事V/明勿が111///IV/刊口 |

3. 法人の概要

(1) 主な事業内容

- 自動車リサイクルの高度化等に関する学術的・実践的調査・研究の推進及び助成事業
- 消費者団体等の自動車リサイクルに関する周知活動支援事業
- その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

(2) 事業所

東京都港区新橋六丁目 19番 19号 アセンド新橋 2階

(3) 役員等に関する事項

① 理事及び監事の氏名等

(2021年3月現在)

| 氏 名 | 当法人における地位 | 担当または主な職業 |
|--------------------------|-----------|--|
| 大和田 秀二 | 代表理事 | 早稲田大学理工学術院 教授 |
| ましおか としあき 吉岡 敏明 | 理事 | 東北大学大学院環境科学研究科 教授 |
| では、ひでとし、 単一 英俊 | 理事 | 一橋大学大学院経済学研究科 准教授 |
| ままいし み な こ 大石 美奈子 | 理事 | 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント・相談員協会 副会長 |
| さらきか けんじ 堂坂 健児 | 理事 | 本田技研工業株式会社 日本本部地域事業企画部 環境推進課 |
| でまぐち いくお 山口 育男 | 理事 | 一般社団法人 自動車再資源化協力機構 理事·管理部長 |
| いくちかずのぶ井口 多伸 | 業務執行理事 | 自動車リサイクル高度化財団事務局長 |
| ^{なかた} 中田 ちず子 | 監事 | 中田公認会計士事務所 代表 |
| をがまか み な 長岡 美奈 | 監事 | 長岡公認会計士・税理事務所 |

② 会計監査人

協和監査法人(代表社員・公認会計士 髙山 昌茂 氏)

(4) 従業員の状況

2021年3月現在の従業員は、常勤理事1名、出向職員2名である。

2. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実特になし。

以上